

MHAM米国好配当株式ファンド(年1回決算型) 為替ヘッジあり/為替ヘッジなし(愛称:ゴールデンルーキー)

追加型投信／海外／株式

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、米国の株式に投資を行い、安定した収益の確保と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

当作成対象期間につきましても、これに沿った運用を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

作成対象期間 2024年9月25日～2025年9月22日

第12期

決算日：2025年9月22日

為替ヘッジあり

第12期末 (2025年9月22日)	基 準 価 額 純資産総額	21,153円 758百万円
第12期	騰 落 率 分配金合計	5.1% 0円

為替ヘッジなし

第12期末 (2025年9月22日)	基 準 価 額 純資産総額	40,395円 6,825百万円
第12期	騰 落 率 分配金合計	13.4% 0円

(注1) 謄落率は分配金再投資基準価額の謄落率を表示しています。

(注2) △ (白三角) はマイナスを意味しています (以下同じ)。

当ファンドは投資信託約款において、運用報告書（全体版）を電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書（全体版）は、下記のホームページにアクセスし、「基準価額一覧」等から当ファンドの名称を選択いただき、ファンドの詳細ページから閲覧、ダウンロードすることができます。また、運用報告書（全体版）は受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

■運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター **0120-104-694**

(受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで)

お客様のお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2 <https://www.am-one.co.jp/>

運用経過の説明

■ MHAM米国好配当株式ファンド（年1回決算型）為替ヘッジあり

■ 基準価額等の推移



(注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

(注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。

(注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

■ 基準価額の主な変動要因

米国好配当株式マザーファンド受益証券への投資を通じて主として米国企業の株式に投資し、為替ヘッジを行いました。作成対象期間中の米国株式市場は、米国の景気減速懸念や、米政権の関税政策懸念で一時下落する局面もありましたが、各国との関税交渉進展や、F R B (米連邦準備理事会) の利下げ期待などから、概ね株式市場は上昇基調で推移したため、基準価額にプラスに寄与しました。

1万口当たりの費用明細

項目	第12期		項目の概要	
	(2024年9月25日 ～2025年9月22日)			
	金額	比率		
(a) 信託報酬	381円	1.914%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は19,912円です。	
(投信会社)	(196)	(0.985)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価	
(販売会社)	(174)	(0.875)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価	
(受託会社)	(11)	(0.055)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価	
(b) 売買委託手数料	6	0.028	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料	
(株式)	(5)	(0.023)		
(投資証券)	(1)	(0.004)		
(c) 有価証券取引税	0	0.001	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金	
(株式)	(0)	(0.001)		
(投資証券)	(0)	(0.000)		
(d) その他費用	8	0.042	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数	
(保管費用)	(3)	(0.016)	保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用	
(監査費用)	(1)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用	
(その他)	(4)	(0.022)	その他は、信託事務の処理に要する諸費用等	
合計	395	1.985		

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

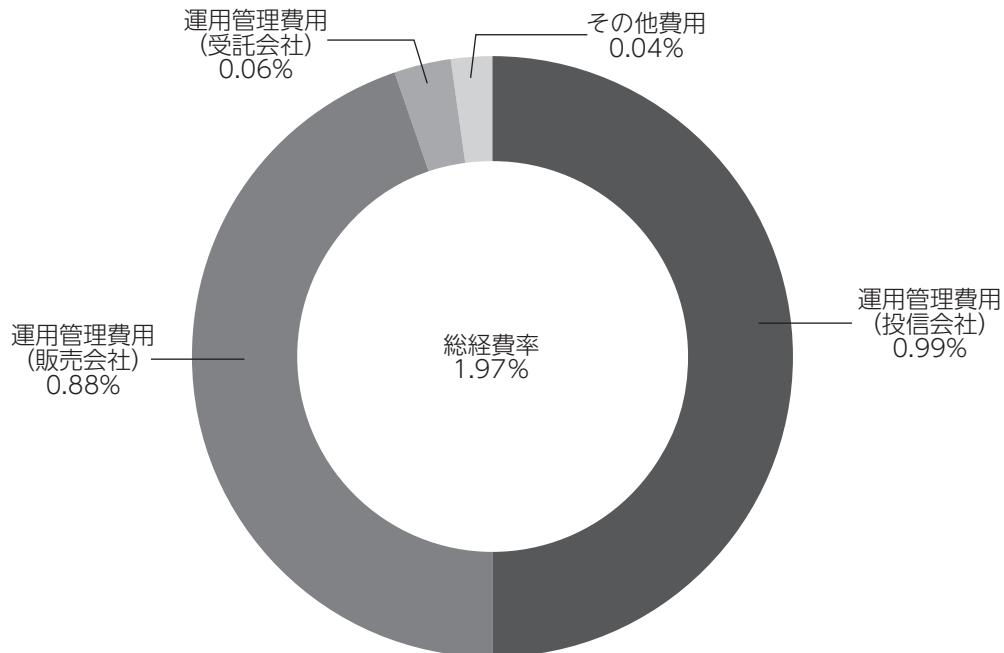
(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

（参考情報）

◆総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.97%です。



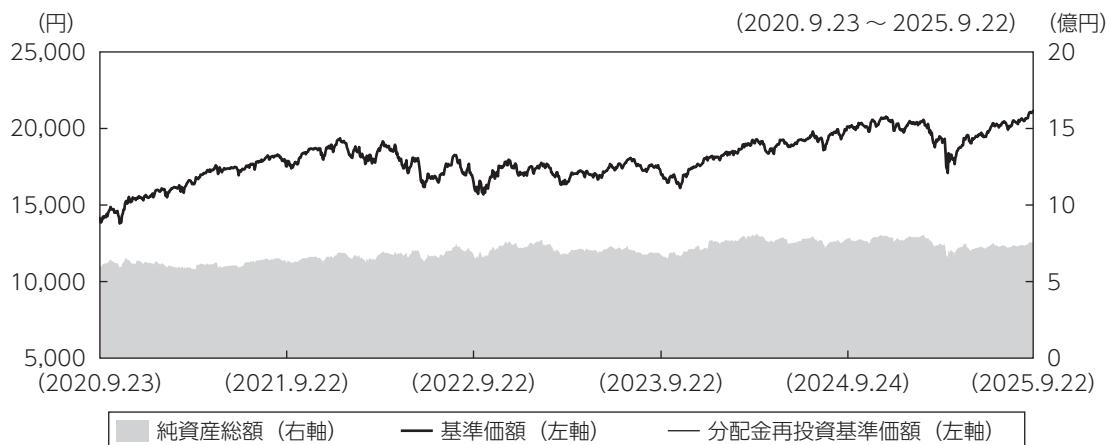
(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■ 最近5年間の基準価額等の推移



(注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注3) 分配金再投資基準価額は、2020年9月23日の基準価額に合わせて指数化しています。

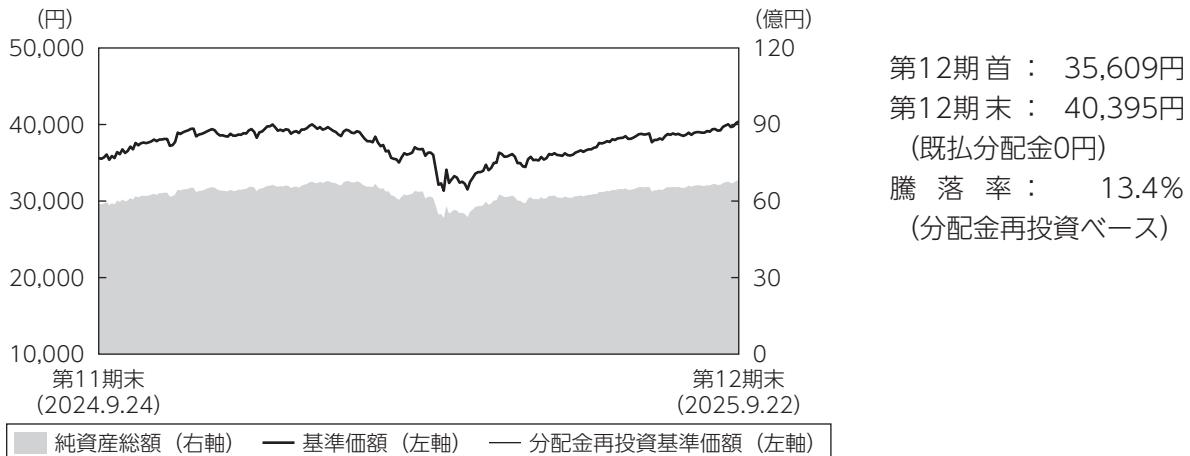
	2020年9月23日 期首	2021年9月22日 決算日	2022年9月22日 決算日	2023年9月22日 決算日	2024年9月24日 決算日	2025年9月22日 決算日
基準価額 (分配落)	(円) 14,142	17,513	16,508	17,005	20,121	21,153
期間分配金合計 (税引前)	(円) —	0	0	0	0	0
分配金再投資基準価額の騰落率 (%)	(%) —	23.8	△5.7	3.0	18.3	5.1
参考指数の騰落率 (%)	(%) —	32.4	△14.3	9.5	25.2	12.7
純資産総額 (百万円)	610	623	675	671	782	758

(注1) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。参考指数はS & P 500指数（税引後配当込み、円ヘッジベース）です。

(注2) 参考指数は、基準価額への反映を考慮してS & P 500指数（税引後配当込み、米ドルベース）の前営業日の値を用い、当社が独自に算出したヘッジ指数を反映しています（以下同じ）。

■ MHAM米国好配当株式ファンド（年1回決算型）為替ヘッジなし

■ 基準価額等の推移



(注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

(注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。

(注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

■ 基準価額の主な変動要因

米国好配当株式マザーファンド受益証券への投資を通じて主として米国企業の株式に投資しました。作成対象期間中の米国株式市場は、米国の景気減速懸念や、米政権の関税政策懸念で一時下落する局面もありましたが、各国との関税交渉進展や、F R B の利下げ期待などから、概ね株式市場は上昇基調で推移したため、基準価額にプラスに寄与しました。為替は、対円で米ドル高が進み、プラスに寄与しました。

1万口当たりの費用明細

項目	第12期		項目の概要	
	(2024年9月25日 ～2025年9月22日)			
	金額	比率		
(a) 信託報酬	716円	1.914%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は37,418円です。	
(投信会社)	(368)	(0.985)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価	
(販売会社)	(327)	(0.875)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価	
(受託会社)	(20)	(0.055)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価	
(b) 売買委託手数料	10	0.028	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料	
(株式)	(9)	(0.024)		
(投資証券)	(2)	(0.004)		
(c) 有価証券取引税	0	0.001	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金	
(株式)	(0)	(0.001)		
(投資証券)	(0)	(0.000)		
(d) その他費用	8	0.020	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数	
(保管費用)	(6)	(0.016)	保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用	
(監査費用)	(1)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用	
(その他)	(0)	(0.001)	その他は、信託事務の処理に要する諸費用等	
合計	735	1.964		

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

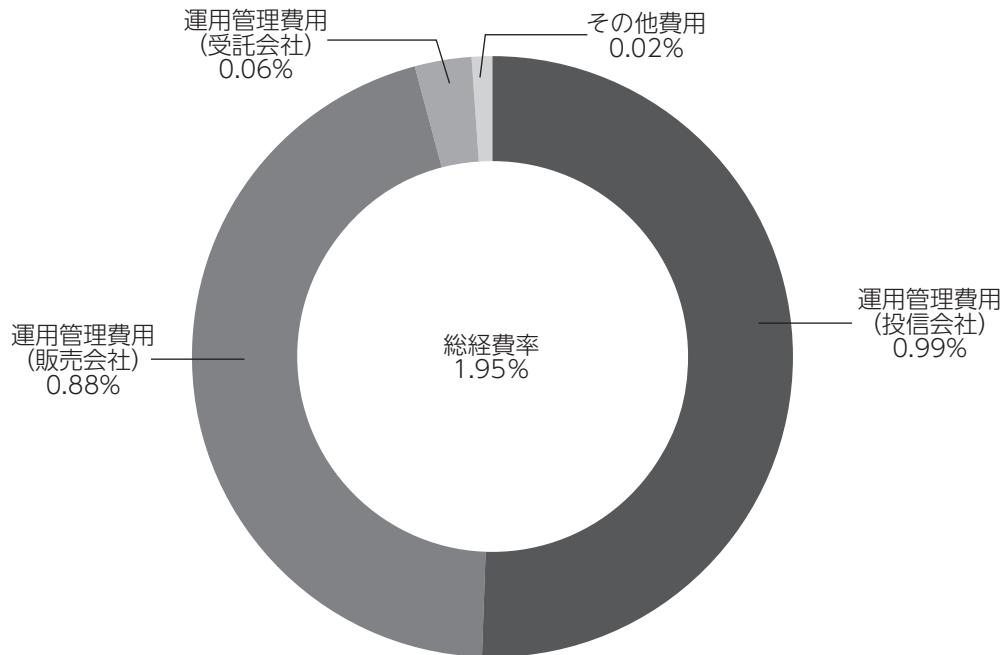
(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

◆総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.95%です。



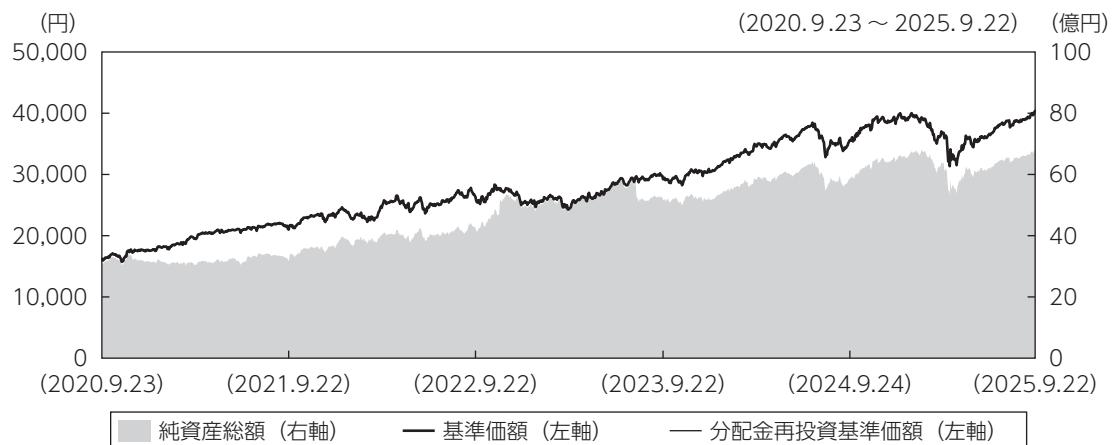
(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■ 最近5年間の基準価額等の推移



(注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注3) 分配金再投資基準価額は、2020年9月23日の基準価額に合わせて指数化しています。

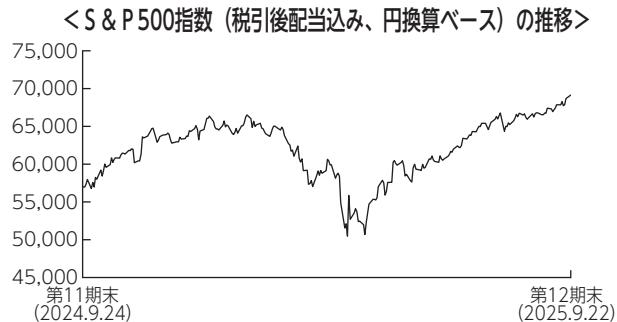
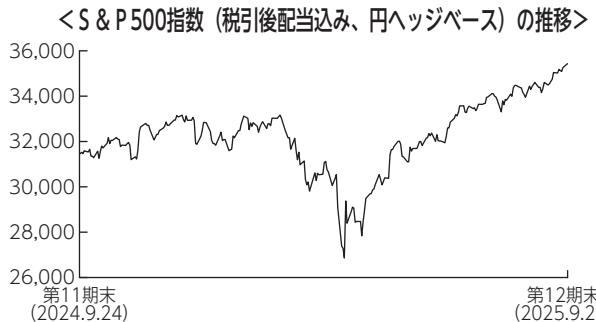
	2020年9月23日 期首	2021年9月22日 決算日	2022年9月22日 決算日	2023年9月22日 決算日	2024年9月24日 決算日	2025年9月22日 決算日
基準価額 (分配落) (円)	16,233	20,995	26,314	29,206	35,609	40,395
期間分配金合計 (税引前) (円)	—	0	0	0	0	0
分配金再投資基準価額の騰落率 (%)	—	29.3	25.3	11.0	21.9	13.4
参考指数の騰落率 (%)	—	37.9	16.4	18.1	29.9	21.3
純資産総額 (百万円)	3,129	3,179	4,248	5,155	5,886	6,825

(注1) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。参考指数はS & P 500指数（税引後配当込み、円換算ベース）です。

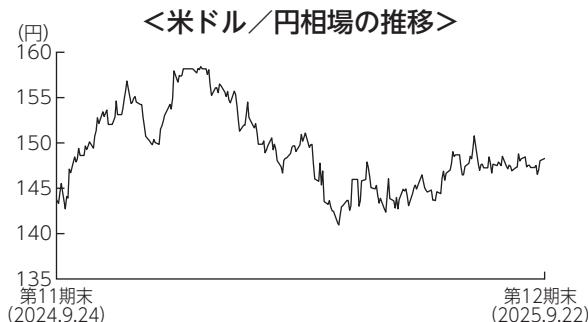
(注2) 参考指数は、基準価額への反映を考慮してS & P 500指数（税引後配当込み、米ドルベース）の前営業日の値を用い、当社が独自に当日の対顧客電信売買相場仲値で円換算しています（以下同じ）。

■ MHAM米国好配当株式ファンド（年1回決算型）為替ヘッジあり／為替ヘッジなし

■ 投資環境



米国株式市場は上昇しました。米国の景気減速懸念や、米政権の関税政策懸念で一時下落する局面もありましたが、各国との関税交渉進展や、F R B の利下げ期待などから、概ね上昇基調で推移しました。



米ドルは対円で上昇しました。米政権の政策見通しなどによって上下し、特に作成対象期間初めに米ドル高が進みました。

【ポートフォリオについて

● M H A M 米国好配当株式ファンド (年1回決算型) 為替ヘッジあり

米国好配当株式マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持しました。なお実質外貨建資産に対しては、引き続き為替ヘッジを行いました。

● M H A M 米国好配当株式ファンド (年1回決算型) 為替ヘッジなし

米国好配当株式マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持しました。なお実質外貨建資産に対しては、為替ヘッジを行いませんでした。

● 米国好配当株式マザーファンド

財務内容が健全で、安定的なキャッシュフローがあり、長期的に差別化できる事業基盤を持つ銘柄への投資を継続しました。

〔上位10業種組入比率〕

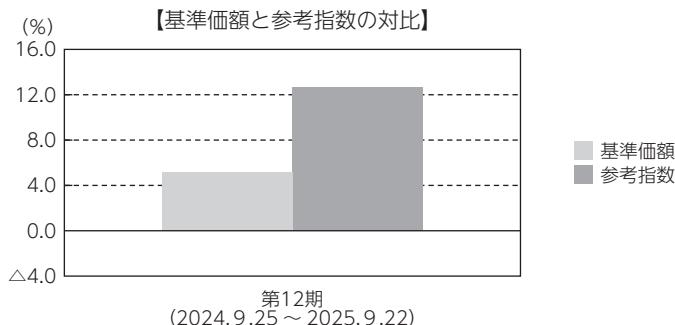
期 末		
順位	業 種	比率 %
1	ソフトウェア・サービス	13.3
2	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	10.0
3	半導体・半導体製造装置	9.2
4	資本財	9.0
5	金融サービス	7.4
6	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	5.9
7	銀行	5.8
8	メディア・娯楽	5.1
9	一般消費財・サービス流通・小売り	4.5
10	公益事業	4.0

(注) 比率は、米国好配当株式マザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

■ MHAM米国好配当株式ファンド（年1回決算型）為替ヘッジあり

■ ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指標の騰落率の対比です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

■ 分配金

当期の収益分配金は、基準価額の水準や市況動向等を勘案した結果、分配を見送させていただきました。なお、収益分配に充てなかった収益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

■ 分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	当期
	2024年9月25日 ～2025年9月22日
当期分配金（税引前）	－円
対基準価額比率	－%
当期の収益	－円
当期の収益以外	－円
翌期繰越分配対象額	11,152円

(注1)「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

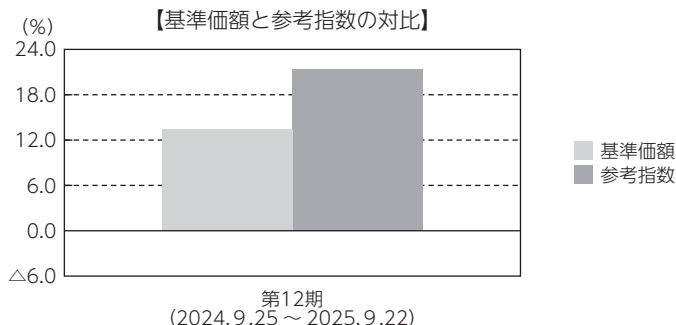
(注2)当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

(注3)「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

■ MH AM米国好配当株式ファンド（年1回決算型）為替ヘッジなし

■ ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指標の騰落率の対比です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

■ 分配金

当期の収益分配金は、基準価額の水準や市況動向等を勘案した結果、分配を見送させていただきました。なお、収益分配に充てなかった収益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

■ 分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	当期	
	2024年9月25日 ～2025年9月22日	
当期分配金（税引前）	－円	
対基準価額比率	－%	
当期の収益	－円	
当期の収益以外	－円	
翌期繰越分配対象額	30,395円	

(注1)「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

(注2)当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

(注3)「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

今後の運用方針

- MH AM米国好配当株式ファンド（年1回決算型）為替ヘッジあり
米国好配当株式マザーファンド受益証券の組入比率を高位に維持する方針です。なお実質外貨建資産に対しては、引き続き為替ヘッジを行う方針です。
- MH AM米国好配当株式ファンド（年1回決算型）為替ヘッジなし
米国好配当株式マザーファンド受益証券の組入比率を高位に維持する方針です。なお実質外貨建資産に対しては、原則として為替ヘッジを行いません。
- 米国好配当株式マザーファンド
今後の運用に際しては、ボトムアップの銘柄選択に注力します。引き続き、クオリティ重視の投資姿勢を維持することが重要と考え、財務内容が健全で、安定的なキャッシュフローがあり、長期的に差別化できる事業基盤を持つ企業への投資を重視します。

お知らせ

約款変更のお知らせ

- 各ファンドおよび各ファンドが投資対象とする「米国好配当株式マザーファンド」において、投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、「運用報告書の交付」を「運用状況にかかる情報の提供」に変更しました。

(2025年4月1日)

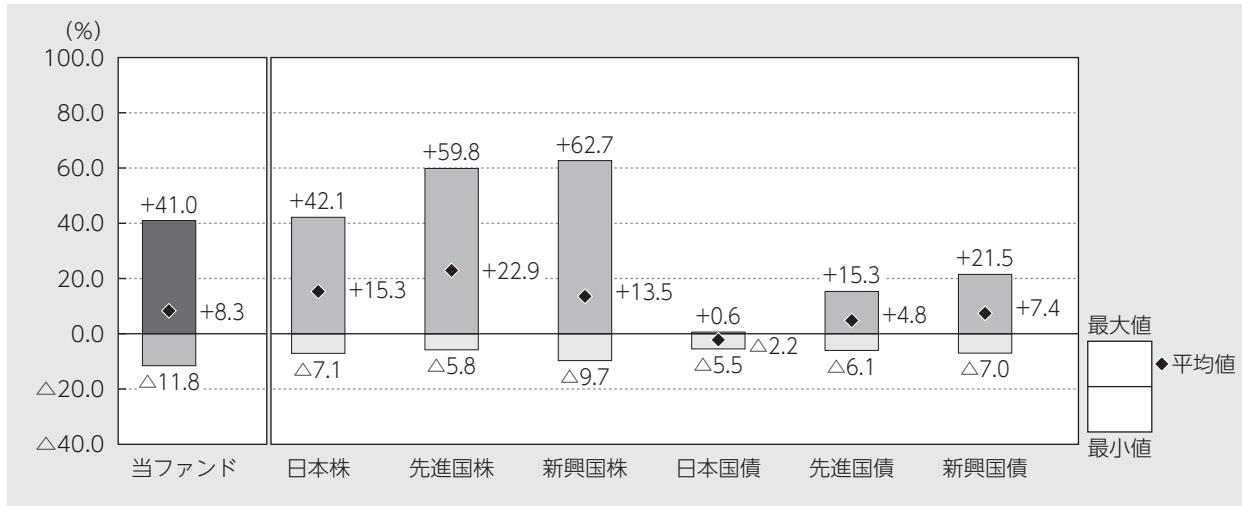
2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されました。本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供を進めてまいります。

当ファンドの概要

商 品 分 類	追加型投信／海外／株式	
信 託 期 間	2013年9月26日から2048年9月18日までです。	
運 用 方 針	安定した収益の確保と信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用を行います。	
主要投資対象	MHAM米国好配当株式ファンド（年1回決算型） 為替ヘッジあり/為替ヘッジなし	米国好配当株式マザーファンド（以下「マザーファンド」といいます。）受益証券を主要投資対象とします。
	米国好配当株式マザーファンド	米国の金融商品取引所に上場している株式を主要投資対象とします。また、普通株式以外に、米国の金融商品取引所に上場している優先株式、REIT（優先REITを含みます。）およびMLP等にも投資する場合があります。
運 用 方 法	<p>投資銘柄の選定にあたっては、配当利回りのほか、ファンダメンタルズ分析による収益・配成長予測等を勘案して銘柄を選別し、投資を行います。</p> <p>株式等の実質組入比率は、高位を保つことを基本とします。</p> <p>実質組入外貨建資産について、「為替ヘッジあり」は原則為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図り、「為替ヘッジなし」については原則為替ヘッジを行いません。</p> <p>マザーファンドの運用の指図に関する権限の一部（有価証券等の運用の指図に関する権限）をゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント・エル・ピーに委託します。</p>	
分 配 方 針	原則として毎年9月22日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額の範囲とし、分配金額は、委託会社が基準価額の水準や市況動向等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。	

代表的な資産クラスとの騰落率の比較

■ MHAM米国好配当株式ファンド（年1回決算型）為替ヘッジあり



2020年9月～2025年8月

(注1) すべての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注2) 上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均値・最大値・最小値を、ファンドおよび代表的な資産クラスについて表示し、ファン

ドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。なお、上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注3) 当ファンドの騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとして計算しています。

*各資産クラスの指標

日本株…東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

先進国株…MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）

新興国株…MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

日本国債…NOMURA-BP国債

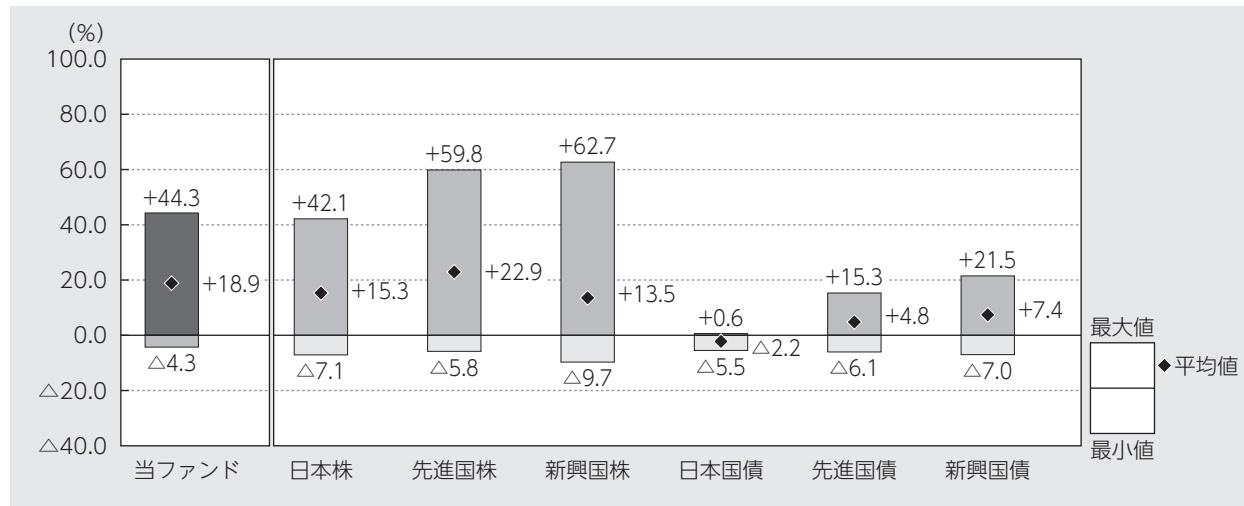
先進国債…FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

新興国債…JPモルガンGBI-EMグローバル・デイバーシファイド（円ベース）

(注) 海外の指標は為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

※各指標については後掲の「代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指標について」をご参照ください。

■ MH AM米国好配当株式ファンド（年1回決算型）為替ヘッジなし



2020年9月～2025年8月

(注1) すべての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注2) 上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均値・最大値・最小値を、ファンドおよび代表的な資産クラスについて表示し、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。なお、上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注3) 当ファンドの騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとして計算しています。

*各資産クラスの指標

日本株……東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

先進国株……MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）

新興国株……MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

日本国債……NOMURA-BPI国債

先進国債……FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

新興国債……JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド（円ベース）

(注) 海外の指数は為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

※各指標については後掲の＜代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指標について＞をご参照ください。

当ファンドのデータ

■ MHAM米国好配当株式ファンド（年1回決算型）為替ヘッジあり

当ファンドの組入資産の内容（2025年9月22日現在）

◆組入ファンド等

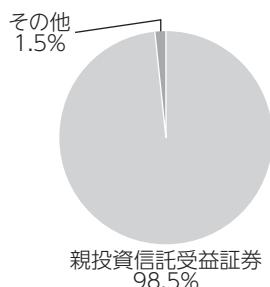
（組入ファンド数：1ファンド）

	当期末
	2025年9月22日
米国好配当株式マザーファンド	98.5%
その他	1.5

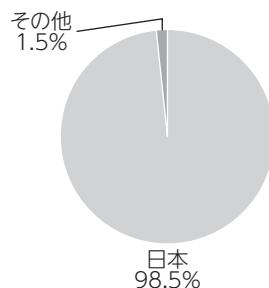
（注1）比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

（注2）現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

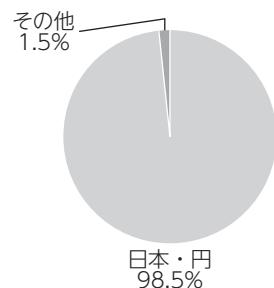
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



（注1）比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

（注2）現金等はその他として表示しています。

（注3）当ファンドでは、実質組入外貨建資産に対して、原則として為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図ります。

純資産等

項目	当期末
	2025年9月22日
純資産総額	758,418,427円
受益権総口数	358,546,947口
1万口当たり基準価額	21,153円

（注）当期中における追加設定元本額は47,124,611円、同解約元本額は77,334,103円です。

■ MH AM米国好配当株式ファンド（年1回決算型）為替ヘッジなし

当ファンドの組入資産の内容（2025年9月22日現在）

◆組入ファンド等

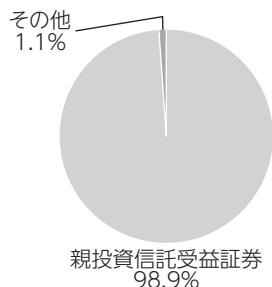
（組入ファンド数：1ファンド）

	当期末
	2025年9月22日
米国好配当株式マザーファンド	98.9%
その他	1.1

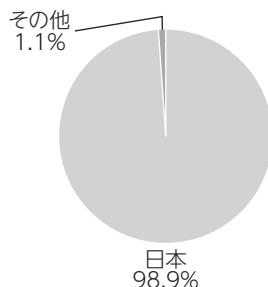
（注1）比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

（注2）現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

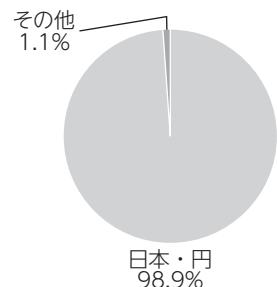
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



（注1）比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

（注2）現金等はその他として表示しています。

純資産等

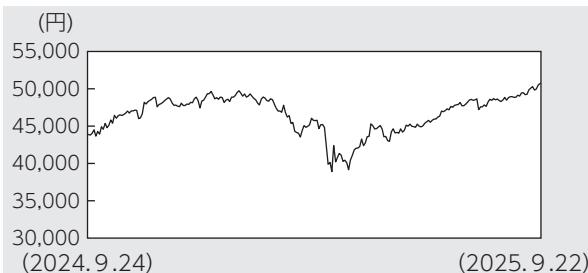
項目	当期末
	2025年9月22日
純資産総額	6,825,590,538円
受益権総口数	1,689,701,599口
1万口当たり基準価額	40,395円

（注）当期中における追加設定元本額は291,745,524円、同解約元本額は255,242,463円です。

組入ファンドの概要

【米国好配当株式マザーファンド】(計算期間 2024年9月25日～2025年9月22日)

◆基準価額の推移



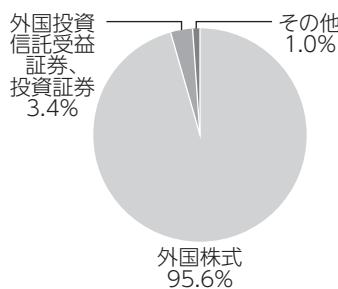
◆組入上位10銘柄

銘柄名	通貨	比率
MICROSOFT CORP	アメリカ・ドル	8.3%
APPLE INC	アメリカ・ドル	6.1
BROADCOM INC	アメリカ・ドル	4.9
JPMORGAN CHASE & CO	アメリカ・ドル	2.9
META PLATFORMS INC	アメリカ・ドル	2.8
NVIDIA CORP	アメリカ・ドル	2.8
ORACLE CORP	アメリカ・ドル	2.4
HOME DEPOT INC	アメリカ・ドル	2.2
GE AEROSPACE	アメリカ・ドル	2.2
BANK OF AMERICA CORP	アメリカ・ドル	2.0
組入銘柄数		65銘柄

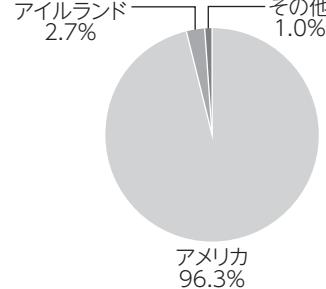
◆1万口当たりの費用明細

項目	当期	
	金額	比率
(a) 売買委託手数料 (株式) (投資証券)	13円 (11) (2)	0.028% (0.024) (0.004)
(b) 有価証券取引税 (株式) (投資証券)	0 (0) (0)	0.001 (0.001) (0.000)
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	8 (8) (0)	0.017 (0.016) (0.001)
合計	22	0.046
期中の平均基準価額は46,581円です。		

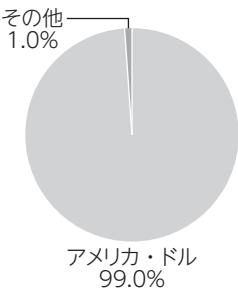
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



(注1) 基準価額の推移、1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものです。

(注2) 「1万口当たりの費用明細」期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。なお、項目の概要につきましては運用報告書（全体版）をご参照ください。

(注3) 組入上位銘柄・資産別配分・国別配分・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日現在のものです。

(注4) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注5) 国別配分につきましては発行国（地域）で表示しております。

(注6) 現金等はその他として表示しています。

(注7) 計算期間中の運用経過や組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されています。

＜当ファンドの参考指数について＞

● S & P 500指数（税引後配当込み、円ヘッジベース）、S & P 500指数（税引後配当込み、円換算ベース）

S & P 500指数は、S & P ダウ・ジョーンズ・インデックス LLC またはその関連会社の商品であり、これを利用するライセンスが委託会社に付与されています。S & P ダウ・ジョーンズ・インデックス LLC、ダウ・ジョーンズ・トレードマーク・ホールディングズ LLC またはその関連会社は、いかなる指数の資産クラスまたは市場セクターを正確に代表する能力に関して、明示または黙示を問わずいかなる表明または保証もしません。また、S & P 500指数のいかなる過誤、遗漏、または中断に対しても一切責任を負いません。

＜代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について＞

●「東証株価指数（TOPIX）」は、日本の株式市場を広範に網羅し、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークです。同指数の指値および同指値にかかる標章または商標は、株式会社JPX総研または株式会社JPX総研の関連会社（以下「JPX」という。）の知的財産であり、指値の算出、指値の公表、利用など同指値に関するすべての権利・ノウハウおよび同指値にかかる標章または商標に関するすべての権利はJPXが有しています。

●「MSCIコクサイ・インデックス」は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、日本を除く世界の主要先進国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指値に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指値の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

●「MSCIエマージング・マーケット・インデックス」は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、新興国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指値に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指値の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

●「NOMURA-BPI国債」は、野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社が国内で発行された公募利付国債の市場全体の動向を表すために開発した投資収益指値です。同指値の知的財産権その他一切の権利は野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社に帰属します。なお、野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社は、同指値の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。

●「FTSE世界国債インデックス（除く日本）」は、FTSE Fixed Income LLC により運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指値はFTSE Fixed Income LLC の知的財産であり、指値に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLC が有しています。

●「JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド」は、J. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが公表している新興国の現地通貨建ての国債で構成されている時価総額加重平均指値です。同指値に関する著作権等の知的財産その他一切の権利はJ. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。また、同社は同指値の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(このページは白紙です)

(このページは白紙です)

